



平成 28 年 2 月 16 日

各 位

株 式 会 社 フ ィ ス コ  
代 表 取 締 役 社 長 狩 野 仁 志  
( J A S D A Q ・ コ ー ド 3 8 0 7 )  
問 い 合 わ せ 先 :  
取 締 役 管 理 本 部 長 松 崎 祐 之  
電 話 番 号 0 3 ( 5 7 7 4 ) 2 4 4 0 ( 代 表 )

### 特別利益の計上及び業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 12 月期におきまして、下記の通り特別利益を計上するとともに、平成 27 年 2 月 13 日に公表いたしました平成 27 年 12 月期の通期業績予想値と、本日公表の実績値において差異が生じたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 特別利益の発生及びその内容

株式会社ネクスグループによるイー・旅ネット・ドット・コム株式会社の株式売却に伴う関係会社株式売却益 432 百万円を特別利益に計上いたしました。

#### 2. 平成 27 年 12 月期連結業績予想と実績値との差異 (平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	15,188	1,729	1,683	952	20.55
実績値(B)	10,206	△553	△857	△48	△1.33
増減額(B-A)	△4,981	△2,282	△2,541	△1,001	
増減率(%)	△32.8	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 12 月期)	8,430	323	903	730	20.55

#### 3. 業績予想値との差異の理由

平成 27 年 12 月期通期連結業績の売上高は、情報サービス事業及び広告代理業並びにコンサルティング事業につきましては、概ね計画どおり推移いたしました。

しかしながら、主にデバイス事業において、当初計画していた数値から大きく減少いたしました。自動車テレマティクス分野の新製品の内の 1 種「OBD II 型データ収集ユニット」の販売において、大手自動車関連企業に対し ODM 生産を行ない製品の提供を行なう予定でしたが、顧客からの仕様変更の要求により追加開発を行ったため販売計画が大きく遅れ、顧客都合によりさらに販売計画が延期いたしました。そのため、当初の売上予定から約 19 億円の売上減となり、追加開発や付随する対応により、原価および販管費が増加する結果となりました。

「OBDⅡ型データ収集ユニット」につきましてはネクス・ブランドでの販売も開始しており、多くの引き合いが来ております。なお、今般の ODM 開発により、顧客の細やかな要求に対応しカスタマイズしていくノウハウも蓄積されたため、当期の売上減少分につきましては、来期にネクス・ブランド製品およびカスタマイズ品の販売により需要の取り込みを行なってまいります。

また、自動車テレマティクス分野の一部製品においては顧客より仕様追加の要求があり、追加開発を行ったため販売開始が大幅に遅れ、当期の売上の一部が来期にずれ込んだ結果、約 13 億円分の売上減となりました。販売が遅れたことによる機会損失の懸念はあるものの、来期中に全ての受注を目指してまいります。その他、既存デバイス製品 4 製品につきましても、様々な要因により約 10 億円の売上減少となりました。

上記の結果、当社グループの売上高は、10,206 百万円（前期比 21.1%増）となり、売上原価は 8,299 百万円（前期比 31.8%増）、販売費及び一般管理費は 2,460 百万円（前期比 36.1%増）となりました。販売費及び一般管理費は、株式会社 SJI の株式取得に伴うのれんの増加により、のれんの償却代 355 百万円を含めて 652 百万円の増加となりました。

その結果、営業損失は 553 百万円（前期は 323 百万円の営業利益）となり、経常損失は 857 百万円（前期は 903 百万円の経常利益）と大幅に減少いたしました。

当期純損益は、ネクスグループの商品の不具合による係争案件で支払った和解金 25 百万円、当社の係争中の労働関連訴訟に対する損失に備えるために計上した訴訟損失引当金繰入額 50 百万円等の特別損失 160 百万円を計上した一方で、イー・旅ネット・ドット・コム株式会社の株式を売却したことによる関係会社株式売却益 432 百万円、SJI 等の元取締役からの受取和解金 271 百万円、SJI の債務免除益 137 百万円等の特別利益 1,005 百万円を計上したものの、当期純損失 48 百万円（前期は 730 百万円の当期純利益）と前期実績を大幅に下回る減益となりました。

株式会社 SJI の損益計算書の連結取り込みによる影響額（連結相殺消去前）は、売上高 22 億円、営業損失 36 百万円、経常損失 313 百万円、当期純利益 69 百万円であります。

なお、連結業績予想の修正が遅れた理由は、急激な連結子会社の増加により、数値集計並びに決算処理に時間を要したことが主な要因です。今後は、経理処理の迅速化に向けて努力してまいります。

以 上